



平成29年6月20日

各位

会社名 オプテックスグループ株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼COO 小國 勇
 (コード番号：6914)
 問合せ先 専務取締役兼CFO 東 晃
 (TEL. 077-579-8000)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月13日に公表した業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成29年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,200	百万円 1,600	百万円 1,650	百万円 1,050	円 銭 60.54
今回修正予想(B)	18,240	2,450	2,450	1,560	89.95
増減額(B-A)	1,040	850	800	510	
増減率(%)	6.0	53.1	48.5	48.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	13,003	1,497	1,121	713	43.09

平成29年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 35,600	百万円 3,700	百万円 3,800	百万円 2,500	円 銭 144.15
今回修正予想(B)	36,300	4,200	4,250	2,800	161.45
増減額(B-A)	700	500	450	300	
増減率(%)	2.0	13.5	11.8	12.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	31,027	3,015	3,086	1,809	109.33

修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間の業績予想

売上高につきましては、スマートフォン関連向けを中心にF A事業及びM V L事業の国内での販売が予想を上回る水準で推移いたしました。

また利益面につきましては、売上高の増加及び高収益製品の販売が好調に推移した事により、予想を大きく上回る見込みであります。

(2) 通期の連結業績予想

売上高につきましては、第2四半期連結累計期間の上振れがあるものの、スマートフォン関連向け販売の一巡、及びMVL事業における中国事業再構築などを考慮した上で、上記の通り修正いたします。

利益面につきましては、第3四半期以降の製品構成変化による原価率の上昇及び海外拠点強化など将来の成長に向けた積極投資を行うことを考慮し、上記の通り修正いたします。

なお、業績予想の前提となる第3四半期以降の想定為替レートにつきましては、米ドルは100円から110円に、ポンドは130円から135円に、ユーロは110円から120円にそれぞれ変更しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成29年2月13日発表)	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 45.00
今 回 修 正 予 想	—	25.00	—	25.00	50.00
当 期 実 績	—				
前 期 実 績 (平成28年12月期)	—	20.00	—	25.00	45.00

修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、事業活動によって得られた利益を、株主の皆様への配当、従業員への賞与、成長資金としての内部留保へ適正に配分することにより、資本効率を高め、持続的な成長と企業価値の向上を目指しております。配当につきましては、連結配当性向30%を目標とし、継続的かつ業績に応じた利益還元をしていく方針です。

この方針に基づき、平成29年12月期の中間配当金につきましては、上記の第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正を踏まえ、1株当たり5円増配し25円に修正いたします。これにより、1株あたりの年間配当金は期末配当金25円とあわせ50円となる予定です。

(注) 上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上